



行政



行政職について



行政職とは

窓口業務、電話応対、業務の発注・契約、予算の執行、企画立案、条例や規則の制定、資料作成、会議・イベント運営などなど

なんでもやります。

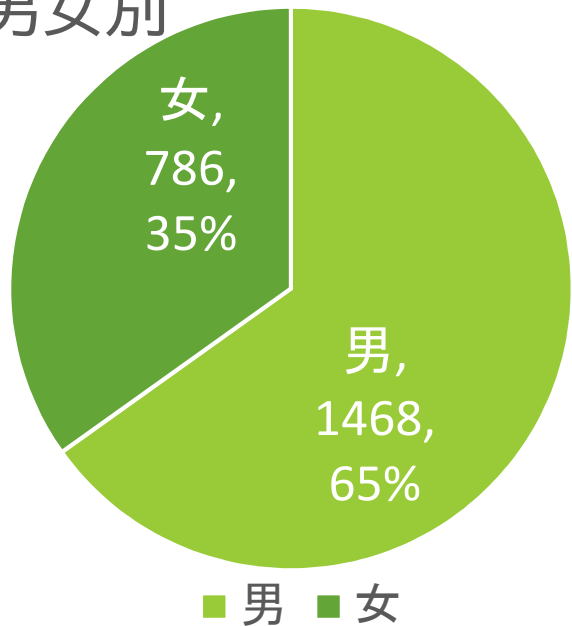
総合事務職 です。

2023年4月時点

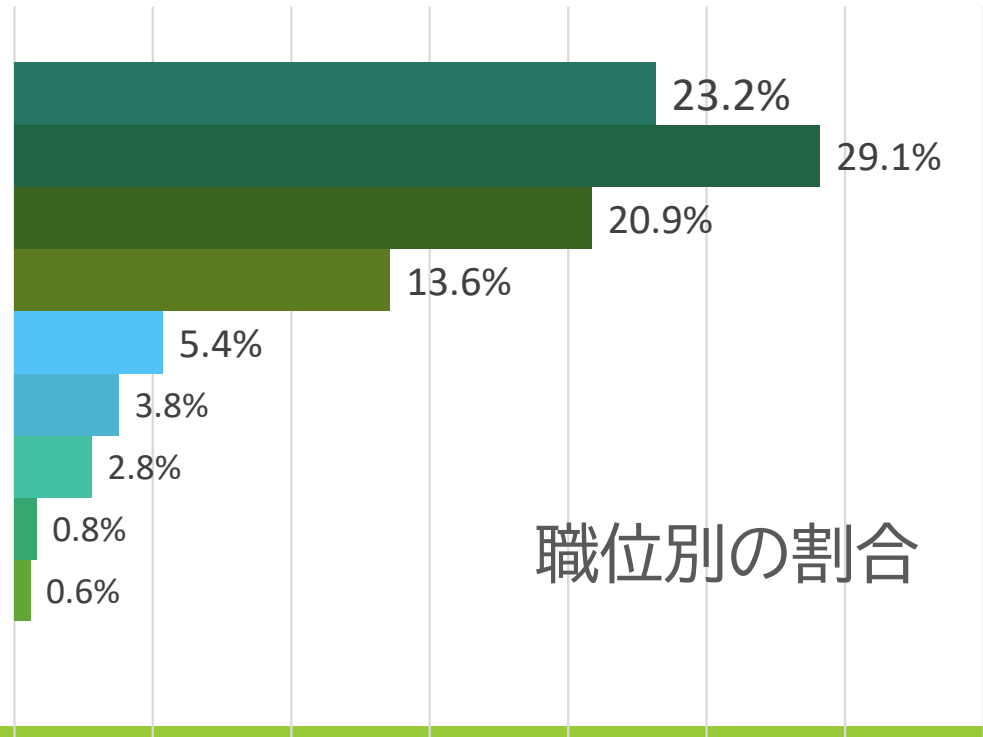
市役所で最も多い職種です

行政職の人数 2,254人

男女別



- 主事級
- 主任級
- 主査級
- 副主幹級
- 課長級(主幹)
- 課長級(課長)
- 参事級
- 部長級
- 局長級

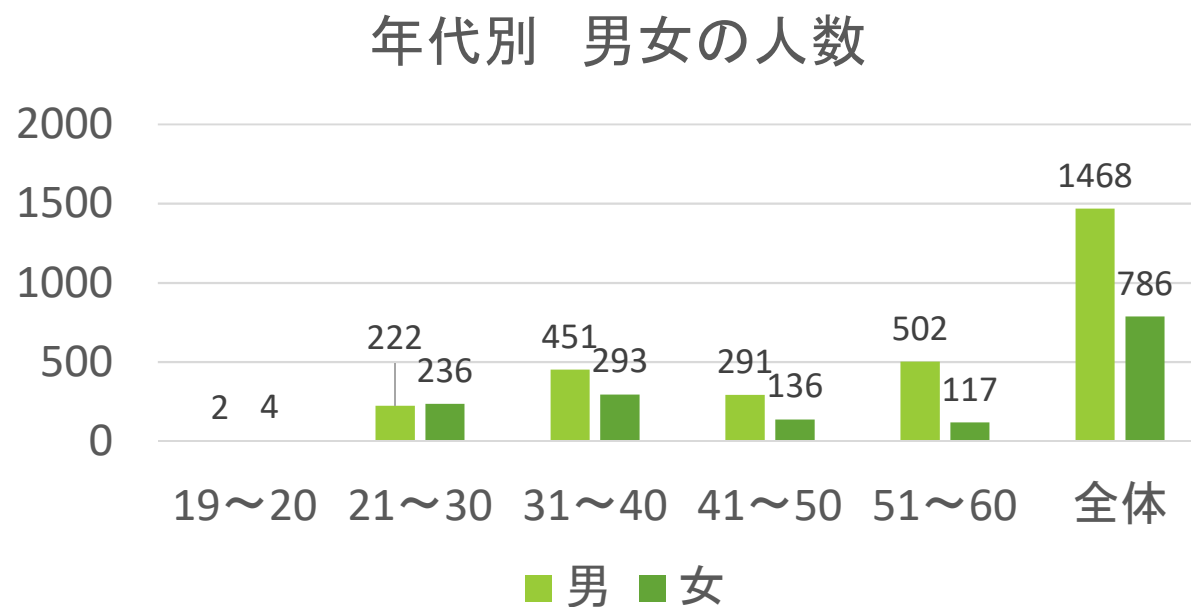


職位別の割合

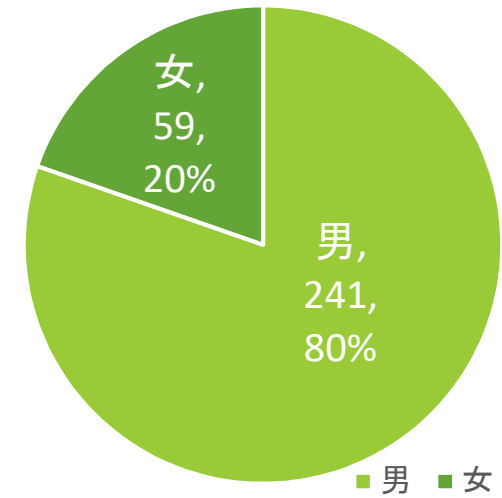
2023年4月時点

女性の活躍増えてます

20代は女性の職員の方が多い



管理職の人数と割合



女性管理職の割合は30%目標

2023年4月時点

行政職の配属先

配属先＝ほぼすべての部署

市長事務部局の各局、区役所、
教育委員会、その他

187課

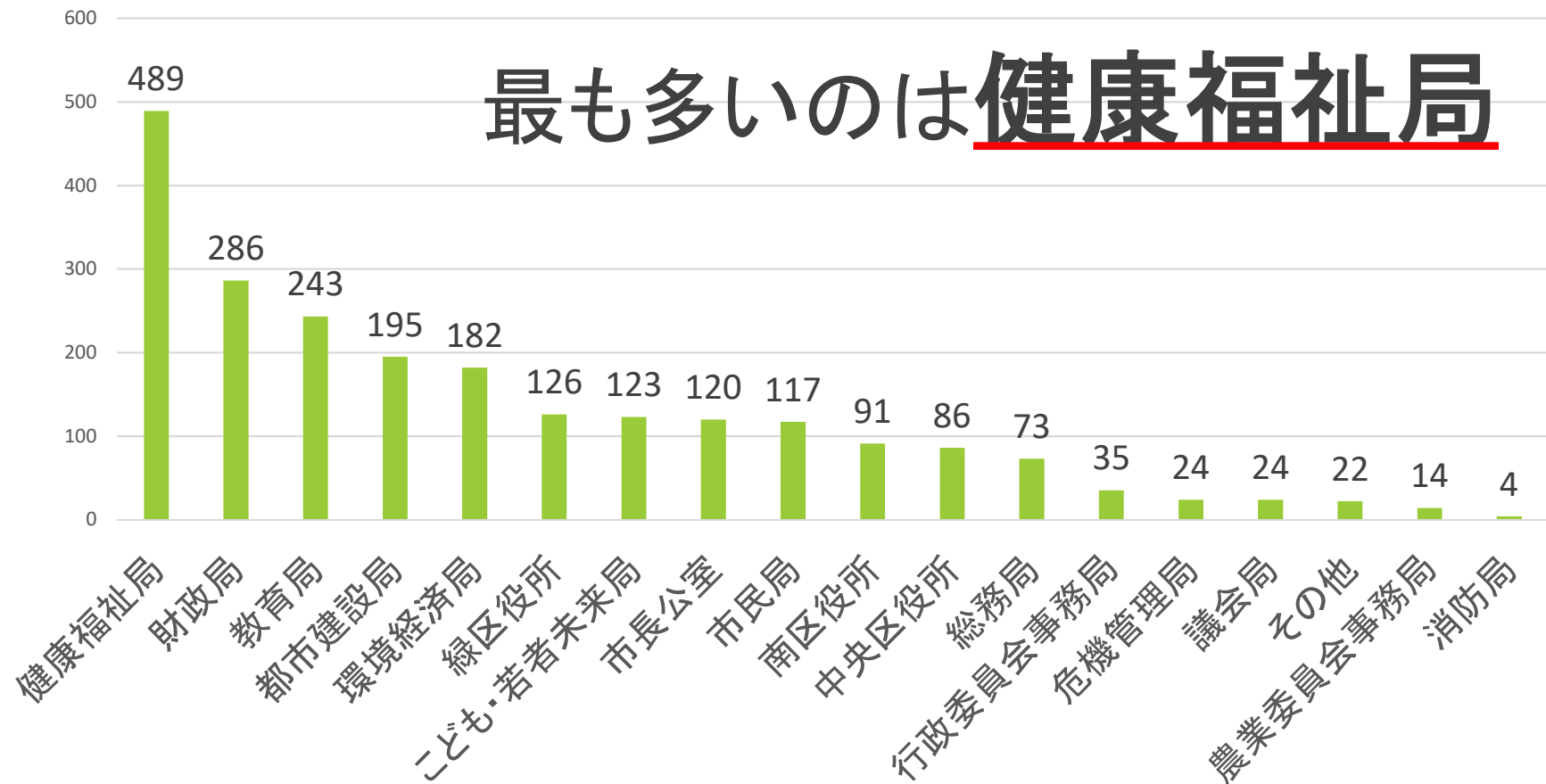
活躍できるフィールドがとても広い

人事異動で新たなチャレンジ

様々な分野の経験が自分の糧に

2023年4月時点

局別の行政職の人数



行政職人数 上位10部署

事務職人数ランキング トップ10			
1	資産税課	71人	財政局
2	中央生活支援課	64人	健康福祉局
3	南生活支援課	51人	健康福祉局
4	市民税課	49人	財政局
5	納税課	46人	財政局
6	国保年金課	38人	健康福祉局
7	コロナウイルス対策課	34人	健康福祉局
8	DX推進課	32人	市長公室
8	中央区役所区民課	32人	中央区役所
10	介護保険課	30人	健康福祉局

※コロナウイルス対策課は2024年4月に疾病対策課と統合

税や福祉、区民課といった
窓口系の部署は人数が多め

行政職のキャリア形成

採用後10数年程度は、
ジョブローテーション

様々な分野を経験してもらい、
視野を広げる

副主幹級
主査級

ゼネラリストとして様々な職務を経験したい。(ゼネラリストコース)

特定分野のエキスパートを目指したい。(エキスパートコース)

昇任

選考

規則に定める経験年数等を満たす者の中から、職員評価、所属長推薦を踏まえ、任命権者が選考

試験

令和4年度から主査級のみ昇任試験を実施
早期の昇任が可能

将来の管理職候補

※ 主査級(係長級)

班の業務推進者であり、班長の補佐
若手職員を指導・育成する立場

行政職の仕事と職場



異動のイメージ(わたしの場合)

2006年4月	財政局 納税課	3年
2009年4月	市民局 城山町地域自治区事務所 緑区役所 城山まちづくりセンター	5年
2014年4月	都市建設局 交通政策課	4年
2018年4月	健康福祉局 障害政策課 障害福祉サービス課 高齢・障害者支援課	4年
2022年4月	人事委員会事務局 行政委員会事務局 任用調査課	

組織はよく変わります

納税課の仕事

市税の収納、納付相談、滞納処分、納税の猶予などに関すること

収納管理班

収納整理班

市・県民税（住民税）

固定資産税・都市計画税

法人市民税

軽自動車税

当時の収納率は98～99%ほど

税の公平性・均衡を保ち、財源を確保

納税課でのとある一日

8：30～45	出勤～メールチェック、今日の準備
8：45～10：00	金融機関で預金差押の執行
10：00～12：00	電話対応や交渉記事の入力、財産調査など
12：00～13：00	昼当番（電話、来客対応）
13：00～14：00	昼休憩 近くのお店へ
14：00～17：15	電話対応、納付相談、督促状の作成など
17：15	片付け、帰宅

- ・ 電話対応が多く、スピードが大事
- ・ 専用のシステムを使用
- ・ WordやExcelはあまり使わない
- ・ 残業は殆どない、というかできない

納税課で印象に残った仕事

任意売却

住宅などの債務者が債権者の同意のもと任意に売却し、配当を得ることにより抵当権抹消や差押解除すること

競売

差押した不動産や動産を競売（オークション）により現金化して、滞納にあてる

税金の大切さ、1円の重みを感じる仕事

城山まちづくりセンターの仕事

戸籍、住民基本台帳、印鑑登録、特別永住者証明書の交付、国民健康保険、国民年金などの各種届け出・申請の受け付けと証明の発行、市税の納付、市民相談、まちづくり会議、自治会等団体支援、財産区、観光振興、交通・防犯、文化振興などなど

窓口班

総務・地域振興班

城山町は平成19年3月に合併
合併後の新市への移行、城山地区のまちづくり
など小さな町役場としての仕事

地域のみんながいきいきと暮らせるように
あらゆる分野で住民のニーズに対応

城山まちセンでのとある一日

12:00~	出勤~メールチェック、今日の準備
13:00~15:00	交付金の申請対応、打合せなど
15:00~17:00	資料作成
17:00~19:00	会議準備
19:00~21:00	城山地区まちづくり会議
21:30	片付け、帰宅

- 地域の会議は夜が多い（ズレ勤の活用）
- 住民とのコミュニケーションが大事
- 地域課題は様々、豊富な知識を身につける
- フットワークは軽く、資料作成、説明スキルが重要
- 土日が結構多い

城山まちセンで印象に残った仕事

財産区

地域の山林を管理する特別地方公共団体
城山のみ議会制 川尻財産区と中沢財産区
議会運営、特別会計、選挙、予算作成など
すべて経験できるのはここだけ

●本沢梅園の管理

山の斜面に約3 haの梅林 6月には梅もぎ取り実施
下草刈、消毒、剪定など地域の造林組合とともに作業

●山林管理

山の測量・間伐、倒木処理、不法投棄物の回収、栗泥棒
の対応、イノシシ対策、水源林の管理(断念)など

本沢梅園

左上 本沢梅園

左下 城山湖

右下 龍籠山からの眺望



ほかにもこんな仕事もやりました

- 青色防犯パトロール（青パト運転）
- 交通安全の啓発（啓発物品配りなど）
- 文化祭実行委員会の運営
- 自治会の法人化の認可処理
- 防犯灯の自治会への移管、全灯調査
- まちづくり会議の運営
- 公用自動車の管理、車両の入れ替え
- 地域活性化事業交付金の審査 などなど

交通政策課の仕事

交通計画の策定・推進、鉄道の整備促進や利便性向上、駅自由通路の管理、
バス・タクシーの利便性向上やコミュニティバスなど生活交通の確保など

鉄道班

交通計画班

バス交通推進班

市内の公共交通の利用が困難な地域 = 交通不便地区、交通空白地域

バス交通基本計画の推進、
コミュニティバス・乗合タクシーの運行

地域住民の生活の足を確保

交通政策課でのとある一日

8：30～	出勤～メールチェック、今日の準備
9：00～10：30	車移動（藤野地区へ）
10：30～12：00	停留所の現地調査
12：00～13：00	昼休憩
13：00～16：00	停留所現地調査、交通施設の確認
17：30	帰庁、片付けて帰宅

- ・ 交通不便地区は緑区が多く、車移動が多い
- ・ 地域公共交通は地域の人との意思疎通が大切
- ・ 夜に会議もあります、ここでもズレ勤を活用
- ・ 地域での合意形成のためには説明力が大事

交通政策課で印象に残ったこと

乗合タクシー

牧野地区、吉野与瀬地区を担当

地域住民の生活の実情を知り、ともに最適な移動手段を
模索・・・住民のニーズに答えられないこともある
地域の小学校の運動会に参加、石老山の登山

道路と民地を跨いだバス停屋根の設置

市内で初めて道路と民地を跨いだ構造物の設置
地元自治会長、住民、建築審査課の協力を得て設置

始発から最終まで一日中バスに乗るといこともありました

高齢・障害者支援課の仕事

介護予防・生活支援サービス事業の推進、一般介護予防事業の推進、障害福祉に係るサービスの企画及び調整、手話通訳者等の派遣申請、障害支援区分の認定調査、障害介護給付費の審査・支払い、重度障害者医療費助成などに関すること

高齢支援班

障害支援班

障害・認定給付班

障害福祉サービスの報酬請求に係る審査・支払

利用者の増加

急増する事業者

複雑な制度

月2万件

年間200億超の予算

必要な人に必要なサービスが届くように

高齢・障害者支援課でのとある一日

8：30～	出勤～メールチェック
9：00～12：00	請求審査、事業所への電話指導
12：00～13：00	昼休憩
13：00～14：00	予算積算、資料作成
14：00～16：00	ケースワーカー調整会議（オンライン）
16：00～17：15	福祉システムでの事務作業
17：15	帰宅

- ・外に出ることが少ない、請求期間は電話が多い
- ・事業所への指導のための知識が必要
- ・コロナ禍で、リモート会議やテレワークも活用
- ・複雑な制度を理解し相手に伝えるのが大変

高齢・障害者支援課で印象に残ったこと

不正請求

架空請求で報酬を騙しとる悪質事業者
被害届の提出、警察の取り調べ、裁判の傍聴

共同システム開発

神奈川県内全33市町村共同での、
新しい介護給付費請求支払システムの開発に参加

市の職員のやりがい

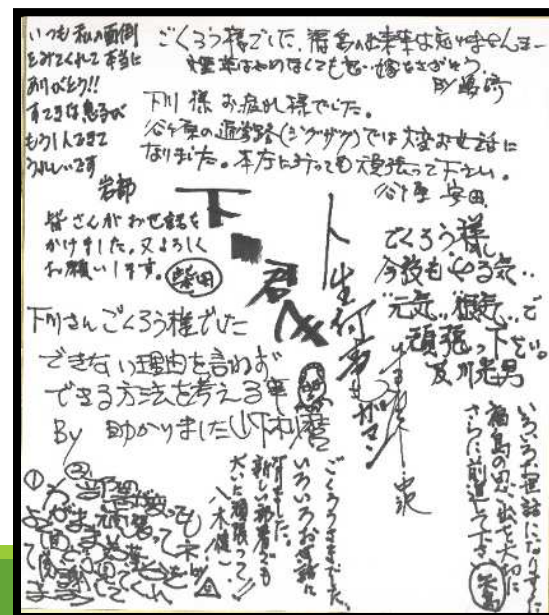
どの職場でも必ず市民対応がある



市民に信頼される職員になる

異動時に、城山地区自治会連合会の
会長方に送別会を開いていただき寄
せ書きをもらったこと

1人の職員として認められた
感謝され、力になれた



仕事の上で意識している教え

地域の
人から

できない理由を探すのではなく、
できる方法を考える

先輩
から

自分の言葉は、市長のことば

上司
から

大事なものはハッキリと度胸

行政職を目指す人へのアドバイス

公務員は社会全体の奉仕者

そこには担うべき使命があります

市職員は市民と直接対話する

コミュニケーション力を高めましょう

いろいろな経験がいつか役に立つ

どんなこともやってみて損はない

その他事前にもらった質問から

なぜ相模原市を選んだのか

ここしかなかったから（意外とみんなそんなもの）

リモートワークやシフト勤務

部署によります。役所人生行っても
せいぜい10～15部署 出合いも運次第です

職員同士の間人間関係、職場の雰囲気

個人的には今まで苦手な人に会ったのは、
1人くらいです。基本はみんないい人